

令和7年度

来聴
歓迎

駒澤大学仏教文学研究所公開講演会

「粉河寺続験記」の 尊氏誕生譚と耕雲・義持



東京大学史料編纂所名誉教授

山家 浩樹

講師／山家浩樹

(やんべ・こうき)

1960年生。東京大学史料編纂所名誉教授。『足利尊氏と足利直義』(吉川弘文館)、『室町幕府の成立基盤』(吉川弘文館)。論文「越前国坂北庄をめぐる天皇と室町殿」(『室町時代研究』3)、「鎌倉五山・京都五山と尼五山」(『東アジアのなかの建長寺』)など多数。

【講演要旨】

南朝出身の歌人耕雲は、出家後は臨済宗法燈派に属します。伏見宮貞成親王の遺した「粉河寺続験記」は、足利将軍家の男子出生に関わる史料です。うち上杉清子が粉河観音に祈願して足利尊氏を生んだ話は、耕雲が再発見し、4代将軍足利義持に紹介して流布した、あるいは耕雲周辺で創作された可能性もあることを述べたいと思います。

日時 2025年9月26日(金)午後3時～4時30分

会場 駒澤大学駒沢キャンパス中央講堂

※オンラインでの同時配信はいたしません。

駒澤大学仏教文学研究所

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1 TEL 03-3418-9237